



突然ですが、 確認会話と権威勾配について ご存知ですか？

最近ある組合では、確認会話（アサーション）と権威勾配（人間関係における力関係の差を傾きで示したもの）について説いているようです。

しかし、過日ある東海労組合員の職場でこんな出来事がありました。お客様対応の引き継ぎがなかった事象を発見。到着時間が過ぎており、対応できずに非常ブザーが扱われている可能性もあったので、指令に非常ブザー扱いがあったか確認したが、対応は不要だったことが判明しました。

これはある組合のイラスト通りの対応です。



その後他の組合所属の組合員から、「お前は何で誰にも相談しなかったんだ、なぜ隠蔽しなかったんだ、お前は仲間を売るのか」と強く叱責されました。

しかし隠蔽が発覚すれば会社は当事者を問題にすることはあきらかです。引き継ぎがされなかったことを抜きに「仲間を売るのか」

と言うのはひどすぎないでしょうか。

みなさんどう思いますか？

東海労は、「権威勾配」がなく、気持ちよく仕事のできる職場づくりにも力をいれていきます。

他労組の皆さん意見を聞かせてください。

悩みは抱え込まずにまず東海労へ相談しましょう！